

令和6年度宮津市9月補正予算(案)の概要

会 計		補正前予算額	補正予算額	計	対 前 年 同 期 比	
					伸 率	R5 (9月補正後)
		千円	千円	千円	%	千円
一 般 会 計		12,316,125	173,467	12,489,592	1.4	12,317,386
特別 会計	介 護 保 険 事 業	2,884,188	112,837	2,997,025	0.7	2,977,086
	そ の 他	2,696,629		2,696,629	7.8	2,501,163
	計	5,580,817	112,837	5,693,654	3.9	5,478,249
公 営 企 業 会 計		3,043,848		3,043,848	△0.5	3,058,654
合 計		20,940,790	286,304	21,227,094	1.8	20,854,289

< 9月補正予算(案)の概要 >

■一般会計 : 島崎・浜町ウォーターフロントエリアの官民連携による事業化・手法の検討、新し尿処理施設整備に向けた現し尿処理施設の一部機能移設、新型コロナワクチン定期接種と市独自の障害者予防接種助成、農業用機械等の導入支援、バス路線廃止に伴う新たな公共交通空白地有償運送支援、特別養護老人ホームの整備支援などに係る経費を計上するもの。

■特別会計 : 前年度の決算に基づく国府支出金の精算等(介保特会)を行うもの。

令和6年度一般会計歳入歳出補正予算【9月補正・第5号】

歳 入		(単位：千円)		
区 分 款	補正前の 予 算 額	補 正 予算額	補正後の 予 算 額	備 考
1 市 税	2,262,606		2,262,606	
2 地 方 譲 与 税	90,800		90,800	
3 利 子 割 交 付 金	800		800	
4 配 当 割 交 付 金	16,300		16,300	
5 株式等譲渡所得割交付金	17,300		17,300	
6 法 人 事 業 税 交 付 金	38,000		38,000	
7 地 方 消 費 税 交 付 金	420,000		420,000	
8 ゴルフ場利用税交付金	5,200		5,200	
9 環 境 性 能 割 交 付 金	15,800		15,800	
10 地 方 特 例 交 付 金	66,800		66,800	
11 地 方 交 付 税	4,775,000		4,775,000	
12 交通安全対策特別交付金	1,800		1,800	
13 分 担 金 及 び 負 担 金	95,873		95,873	
14 使 用 料 及 び 手 数 料	282,146		282,146	
15 国 庫 支 出 金	1,514,667	63,865	1,578,532	官民連携基盤整備推進調査費補助金 12,500 新し尿処理施設整備事業費補助金 25,449 ほか
16 府 支 出 金	921,308	12,296	933,604	京都府木造住宅耐震化促進事業費補助金 1,760 スマート農業実装チャレンジ事業費補助金等 7,336 ほか
17 財 産 収 入	26,741		26,741	
18 寄 附 金	322,790		322,790	
19 繰 入 金	307,610	△ 5,000	302,610	まちづくり基金 12,500 財政調整基金 △17,500
20 繰 越 金	1	15,945	15,946	(純繰越金184,960)
21 諸 収 入	243,134	60,961	304,095	新型コロナウイルス定期接種ワクチン確保助成金 40,089 過年度後期高齢者医療療養給付費負担金返還金 20,872
22 市 債	891,449	25,400	916,849	過疎対策事業債 25,400
歳 入 合 計	12,316,125	173,467	12,489,592	

歳 出		(単位：千円)		
区 分 款	補正前の 予 算 額	補 正 予算額	補正後の 予 算 額	備 考
1 議 会 費	129,495		129,495	
2 総 務 費	2,097,464	43,194	2,140,658	財産管理事業 25,000 公共交通空白地有償運送支援事業 2,235 国府支出金等返還金 14,514 ほか
3 民 生 費	3,565,947	6,730	3,572,677	地域生活支援事業 1,796 特別養護老人ホーム整備費等補助事業 3,200 ほか
4 衛 生 費	1,082,408	110,307	1,192,715	し尿処理施設管理運営事業 50,898 予防接種事業 59,409
5 労 働 費	3,652		3,652	
6 農 林 水 産 業 費	427,188	7,336	434,524	農業用機械等導入支援補助金事業 7,336
7 商 工 費	645,377		645,377	
8 土 木 費	1,179,734	5,900	1,185,634	住宅耐震化促進事業 5,900
9 消 防 費	476,495		476,495	
10 教 育 費	1,005,023		1,005,023	
11 公 債 費	1,695,028		1,695,028	
12 予 備 費	8,314		8,314	
歳 出 合 計	12,316,125	173,467	12,489,592	

令和6年度 宮津市9月補正予算(案) 主要事業の概要

※事業の番号に○がついているものは、「令和6年度9月補正予算 事業等説明資料」での説明があるもの。

■一般会計に係る補正

(単位：千円)

	事業名	令和5年度 決算額	令和6年度 既決予算額	今回補正額	財源内訳		事業の概要	課名
					特定財源	一般財源		
1	■宮津の宝を育むチャレンジプロジェクト							
	充実 島崎・浜町ウォーターフロントエリア 活性化事業（財産管理事業）	7,475	1,057	25,000	国 12,500 繰入 12,500	0	◆官民連携による事業化・手法の検討 25,000千円 ・需要予測、概略設計、整備効果検討 ・PPP/PFI導入可能性検討 ※国「官民連携基盤整備推進調査費補助金」の配分決定に伴うもの	財政課
	■防災・減災対策の強化							
2	充実 住宅耐震化促進事業	2,462	9,550	5,900	国 2,340 府 1,760	1,800	◆木造住宅の耐震診断、耐震改修に対する支援の追加 5,900千円 ・耐震診断 1,100千円（20件分） ・耐震改修 3,600千円（2件分） ・簡易耐震改修 1,200千円（3件分）	都市住宅課
3	■地域経済力が高まるまちづくり							
	新規 農業用機械等導入支援補助金事業	－	－	7,336	府 7,336	0	◆農業者等への経営発展のための機械等導入支援 7,336千円 ・スマート技術導入支援 3,090千円 ・実需ニーズに対応した米の生産支援 3,036千円 ・地域特産物生産支援 1,210千円 ※京都府「スマート農業実装チャレンジ事業費補助金」等の採択に伴うもの	農林水産課
	■安全・安心に生活でき、環境にやさしいまちづくり							
4	充実 新し尿処理施設の整備 （し尿処理施設管理運営事業）	－	24,497	50,898	国 25,449 市債 25,400	49	◆現し尿処理施設の一部機能移設 50,898千円 ・脱水設備、用水槽、旧管理棟の一部等の撤去・移設 ※債務負担行為の設定	市民環境課
5	充実 公共交通空白地有償運送支援事業	6,957	7,201	2,235		2,235	◆バス路線・田井線の廃止への対応 2,235千円 ・栗田有償運送運営協議会への支援 1,975千円 ・200円タクシー事業費の追加 260千円	企画課
6	■健康でいきいきと幸せに暮らせるまちづくり							
	充実 特別養護老人ホーム整備費等補助事業	9,230	7,669	3,200	府 3,200	0	◆特別養護老人ホーム（青嵐荘）に対するプライバシー保護環境整備支援 3,200千円 ※京都府「地域密着型サービス等整備助成事業費補助金」の採択に伴うもの	社会福祉課

(単位：千円)

	事業名	令和5年度 決算額	令和6年度 既決予算額	今回補正額	財源内訳		事業の概要	課名
					特定財源	一般財源		
7	充実 新型コロナワクチン定期接種 (予防接種事業)	43,698	48,111	59,409	諸 40,089	19,320	◆定期接種となる新型コロナワクチンへの対応 59,409千円 ○対象者 ①65歳以上の者 ※接種日時点 ②60歳以上65歳未満の者であって、心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能の障害又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する者 ○接種期間：令和6年10月15日～令和7年1月31日(予定) ○自己負担額：3,000円	健康・介護課
8	充実 障害者新型コロナワクチン予防接種助成 (地域生活支援事業)	23,391	20,780	1,796		1,796	◆任意接種となる障害者への市独自の予防接種助成制度の創設 1,796千円 ○対象者 ①身体障害者手帳(1級または2級)を所持する者 ②療育手帳(AまたはB)を所持する者 ③精神障害者保健福祉手帳(1～3級)を所持する者 ○自己負担額：3,000円	社会福祉課
■その他(R5国府支出金等の精算等)								
9	国府支出金等返還金	22,827	—	14,514		14,514	◆R5年度中に多く受け入れた国府支出金等の返還 14,514千円	税務・国保課 社会福祉課 子ども未来課 健康・介護課 学校教育課
10	国府支出金等精算交付関係	—	—	歳入補正 予算	国 21,265 諸 20,872	△ 42,137	◆R5年度中の受入が少なかった国支出金等の追加交付 42,137千円	税務・国保課 社会福祉課
11	戸籍住民基本台帳管理運営事業	27,111	23,273	1,445	国 1,445	0	◆戸籍事務へのマイナンバー制度導入に伴うシステム改修 1,445千円 ・職権により戸籍に記載予定の氏名の振り仮名通知等を行うための機能整備	市民環境課
12	生活保護事務事業	15,387	16,289	1,734	国 866	868	◆生活保護システムの改修 1,734千円 ・国制度改正に伴うシステム改修	社会福祉課

■特別会計に係る補正

(単位：千円)

	事業名	令和5年度 決算額	令和6年度 既決予算額	今回補正額	財源内訳		事業の概要	課名
					特定財源	一般財源		
特 1	介護保険事業特別会計	2,865,697	2,884,188	112,837	繰越 112,837	0	◆R5受入れ国府支出金の返還 56,276千円 ◆基金への積立 40,000千円 など	健康・介護課

令和6年9月定例会 令和6年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第5号)】

(単位:千円)

事業名	島崎・浜町ウォーターフロントエリア活性化事業 (財産管理事業)	充実	補正予算額	財 源 内 訳					
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
背景・経緯	・R2.9：宮津市公共施設再編方針の策定 ⇒島崎エリアの民間資金等を活用した活性化に向け、サウンディング調査を行う方針 ・R3.1～R3.11：サウンディング調査（4回実施、延べ16社と対話） ⇒「民間資金等の活用について一定の可能性があること」を把握 ・R4年度：島崎ウォーターフロントエリア民間開発事業可能性調査（63社へヒアリング） ⇒「立地条件の良い道の駅等までエリアを拡大することで可能性が高まる」との評価 ・R5年度：島崎・浜町ウォーターフロントエリア民間資金等活用事業可能性調査（123社へヒアリング） ⇒ヒアリング結果等から、「各エリア毎の評価と活性化の方向性」が提示 （道の駅の拡張に優先着手し、エリア全体の賑わい創出を図るもの） ・R6.7：島崎・浜町ウォーターフロントエリア活性化検討委員会の設置（第1回委員会の開催）		25,000	12,500			12,500	0	
			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳					
			26,057	国 繰入	官民連携基盤整備推進調査費補助金 まちづくり基金繰入金		12,500 12,500		
			(参考)前年度決算額						
			7,475						
補正理由 及び 目的・目標	日本三景天橋立を臨む眺望に優れ、アクセスも良い「島崎・浜町ウォーターフロントエリア」において、民間資金等を活用した事業化などによるエリア活性化方針を固め、エリアにおける事業化の判断を行っていきにあたり、官民連携による事業化・手法の検討を進める。(国の官民連携基盤整備推進調査費補助金の配分決定に伴うもの)		総計重点 プロジェクト	宮津の宝を育むチャレンジプロジェクト					
			テーマ別 戦略	地域経済力が高まるまちづくり					
事業概要	■官民連携による事業化・手法の検討 25,000千円 この間把握してきた民間意向を踏まえ、市民意向も把握した上で「民間資金等を活用した事業化などによるエリア活性化の方針」を固め、事業化の判断などを行っていきにあたり、「道の駅と公園が一体となった交流拡大ゾーンに」と考えているエリアでの官民連携による事業化・手法の検討を進めるため、専門的な調査等を行うもの。 ○専門的な調査等の内容 ・需要予測、概略設計、整備効果検討 ・PPP/PFI導入可能性検討		施策分野	海の活用					
			【宮津市総合計画以外の計画】						
			H27	宮津市公共施設等総合管理計画			H28～R32		
			R2	宮津市公共施設再編方針書			R2～R12		
				期待 される 効果等	当該エリアの賑わい創出と地域経済の活性化 				
				担当部署	企画財政部 財政課 資産活用係		45-1611	1	

令和6年9月定例会 令和6年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第5号)】

(単位:千円)

事業名	農業用機械等導入支援補助金事業	新規	補正予算額	財 源 内 訳					
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
背景・経緯	農業者の高齢化や後継者不足が進行する中、豊かな自然が育んだ地場産品が「宮津の食」を支えるブランド力を持ち、農業が安定した経営と良好な労働環境の下、魅力あるビジネスとして営み続けられるまちを目指す必要がある。		7,336		7,336			0	
			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳					
			7,336	府	スマート農業実装チャレンジ事業費補助金		3,090		
補正理由 及び 目的・目標	農業者等が経営発展のために行うスマート技術導入等を支援する。 (京都府のスマート農業実装チャレンジ事業費補助金等の採択に伴うもの)		(参考)前年度決算額	府	「京の米」生産イノベーション事業費補助金		3,036		
			5,792	府	京の地域特産物応援事業費補助金		1,210		
			総計重点 プロジェクト	—					
			テーマ別 戦略	地域経済力が高まるまちづくり					
			施策分野	農林水産業振興					
事業概要	■スマート技術導入への支援 3,090千円								
	事業内容	事業主体	事業費	補助率	補助金額				
	食味・収量センサー付き コンバイン	日置の蓮華米生産者の会	6,181千円	1/2以内	3,090千円				
	■実需者ニーズに対応した米の生産支援 3,036千円								
	事業内容	事業主体	事業費	補助率	補助金額				
	プレハブ保管庫	認定新規就農者 (吉津地区)	1,837千円	4/10以内	668千円				
	田植機	(農)せんごく営農組合	3,575千円	1/2以内	1,625千円				
	ライスセンター内施設の 保守点検・修繕	(農)せんごく営農組合	1,239千円	1/4以内	281千円				
	フレコン	栗田地区営農組合	1,650千円	4/10以内	462千円				
	■地域特産物の生産支援 1,210千円								
	事業内容	事業主体	事業費	補助率	補助金額				
	種子用選別機	JA京都宮津市蔬菜採種組合	2,662千円	1/2以内	1,210千円				
	期待 される 効果等	・作業の効率化・省力化及び品質・生産性の向上 ・農業所得の向上 ・地域農業の維持、発展							
		2 収穫を ゼロに		9 産量と技術革新の 基盤をつくらう					
		担当部署		産業経済部 農林水産課 農林水産係		45-1626		3	

令和6年9月定例会 令和6年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第5号)】

(単位:千円)

事業名	新し尿処理施設の整備（し尿処理施設管理運営事業）	充実	補正予算額	財 源 内 訳																								
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源																				
背景・経緯	・ S39　： し尿処理施設竣工（S50増改築） 債務負担行為の設定　175,102千円 ・ R3. 7： 整備候補地の建設同意及び土質調査同意について地元(獅子自治会)と協議 ・ R3. 8： 土質調査について地元から同意を得る。 ・ R4. 9： 施設建設について地元から同意を得る。 ・ R5.10： 施設整備に向けた都市計画及び下水道事業計画の変更 ・ R5： 新し尿処理施設整備に係る詳細設計委託(R5.10～R6.9) 現し尿処理施設の一部機能移設に係る詳細設計委託(R5.12～R6.7)		50,898	25,449		25,400		49																				
			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳																								
			75,395	国	新し尿処理施設整備事業費補助金		25,449																					
				市債	過疎対策事業債		25,400																					
			(参考)前年度決算額																									
	—																											
補正理由 及び 目的・目標	し尿、浄化槽汚泥の衛生処理機能の安定を図るため、新し尿処理施設（下水道希釈投入施設）の早期整備を推進する。		総計重点 プロジェクト	—																								
			テーマ別 戦略	安全・安心に生活でき、環境にやさしいまちづくり																								
事業概要	■新し尿処理施設整備に向けた現し尿処理施設の一部機能移設　50,898千円 総事業費:226,000千円 （内訳　今回補正:50,898千円+債務負担行為の設定(R6～R8):175,102千円） ○主な工事内容　脱臭設備、用水槽、旧管理棟の一部、受変電設備等の撤去・移設 ※本工事による機能移設後に新し尿処理施設整備に着手 ○工期（予定）　約23か月 (千円) <table><tr><th></th><th>R6</th><th>R7</th><th>R8</th><th>計</th></tr><tr><td>機能移設工事</td><td>48,420</td><td>72,630</td><td>85,950</td><td>207,000</td></tr><tr><td>施工管理委託</td><td>2,478</td><td>9,913</td><td>6,609</td><td>19,000</td></tr><tr><td>合　計</td><td>50,898</td><td>82,543</td><td>92,559</td><td>226,000</td></tr></table> 【参考】（今後の予定） ・ R6.12： 一部機能移設工事の請負契約の議決 ・ R7. 1： 一部機能移設工事の着工(R7.1～R8.12)　2.07億円 ・ R7末　： 新し尿処理施設整備(R8～R12)　約25億円 ・ R12～　： 新し尿処理施設の施設供用開始 （R12～： 現し尿処理施設の解体・整地工事、場内整備）		R6	R7	R8	計	機能移設工事	48,420	72,630	85,950	207,000	施工管理委託	2,478	9,913	6,609	19,000	合　計	50,898	82,543	92,559	226,000		施策分野	環境				
			R6	R7	R8	計																						
		機能移設工事	48,420	72,630	85,950	207,000																						
		施工管理委託	2,478	9,913	6,609	19,000																						
		合　計	50,898	82,543	92,559	226,000																						
		【宮津市総合計画以外の計画】																										
		H29	新し尿処理施設整備計画																									
		R元	生活排水処理基本計画				R元～R15																					
		R5	京都府水環境構想2022				R5～R9																					
期　待 される 効果等	・し尿、浄化槽汚泥の衛生処理機能の安定確保																											
	6安全な水とトイレを世界中に 11住み続けられるまちづくりを 14海の豊かさを守ろう																											
担当部署	市民環境部　市民環境課　環境衛生係 建設部　上下水道課　施設整備係		45-1617 45-1634		4																							

(千円)

	R6	R7	R8	計
機能移設工事	48,420	72,630	85,950	207,000
施工管理委託	2,478	9,913	6,609	19,000
合 計	50,898	82,543	92,559	226,000

【参考】（今後の予定）

- R6. 12 : 一部機能移設工事の請負契約の議決
- R7. 1 : 一部機能移設工事の着工(R7. 1～R8. 12) 2.07億円
- R7末 : 新し尿処理施設整備(R8～R12) 約25億円
- R12～ : 新し尿処理施設の施設供用開始
(R12～ : 現し尿処理施設の解体・整地工事、場内整備)



令和6年9月定例会 令和6年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第5号)】

(単位:千円)

事業名	公共交通空白地有償運送支援事業	充実	補正予算額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
背景・経緯	・ H30. 10：丹後海陸交通㈱から、運転手不足のため枝線6路線からの運行撤退の申し入れ以後、路線再編に向けて協議開始 ・ R2. 4：廃止路線では新たに地域主体の「交通空白地有償運送」による運行開始 ・ R2. 10：島陰新宮由良線廃止。由良地区では新たに地域主体による運行開始 栗田地区では、200円タクシーの実施、田井線を観光需要対応路線へ再編 ・ R4. 3：京都府北部地域連携都市圏公共交通計画及び宮津市地域公共交通計画策定 ・ R6. 2：従来からの運転手不足や2024年問題等を起因として、丹後海陸交通㈱からR6. 10からの田井線等の枝線路線バス廃止について発表 ・ R6. 6：田井線の減便、200円タクシーの拡大（栗田全域を対象） ・ R6. 10：田井線の廃止（予定）		2, 235					2, 235
			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
			9, 436					
			(参考)前年度決算額					
			6, 957					
補正理由 及び 目的・目標	田井線の廃止に伴い、交通弱者を中心とした地域住民の移動手段を確保するため、R6. 10から実施する栗田地区における交通空白地有償運送事業を支援するとともに、栗田地区200円タクシーの拡大に伴う事業費を計上するもの。		総計重点 プロジェクト	—				
			テーマ別 戦略	安全・安心に生活でき、環境にやさしいまちづくり				
事業概要	■栗田地区の公共交通空白地有償運送支援 1, 975千円 ○貸与車両導入費 126千円 交通空白地有償運送事業に用いる車両を市が導入し、運行主体(地域)へ貸与 ・ 車両リース料(1台×3月分) ※12月導入予定（軽自動車） ○公共交通空白地有償運送支援補助金 1, 669千円（6ヶ月分） ・ 運行開始前に運行主体(地域)が行う準備経費への支援 ・ 運行開始後の運行経費への支援 対 象 者：栗田有償運送運営協議会 補 助 額：準備経費及び運行経費（一部基準あり）から運賃収入を差引いた額 対象経費：ボランティア研修受講経費、アルコールチェッカー等備品購入費、 運行管理責任者や運転手等への謝金、貸与車両の任意保険料等 ○公共交通空白地有償運送運営団体支援交付金 180千円（6ヶ月分） ・ 交通空白地有償運送運営団体への立ち上げ支援のため3年目まで交付金を支給 1年目：360千円、2年目：240千円、3年目：120千円 ■栗田地区の200円タクシー事業費の追加 260千円 ・ R6. 6から200円タクシー利用対象エリアを栗田地区全域へ拡大したことによる 利用者の増加に伴う追加補正		施策分野	公共交通				
			【宮津市総合計画以外の計画】					
			R3	宮津市地域公共交通計画				R4～R8
			期 待 される 効果等	・安定的で持続可能な公共交通の確立 ・シームレスな(継ぎ目のない)移動しやすい交通体系の構築 [第7次宮津市総合計画数値目標] ・公共交通利用者数 R元:192.0万人 ⇒ R7:168.2万人				
担当部署	企画財政部 企画課 企画政策係			45-1664		5		



路線バスの再編に伴う市内の公共交通について

令和6年9月補正予算資料

令和2年4月の市内の路線バスの再編から4年が経過しましたが、この間、各地区の交通空白地有償運送におきましては、地域の皆様のご理解とご協力により、事故なく順調に運行されています。また、利便性をより高めるために、適宜、運行ダイヤやルートを見直されており、持続可能な公共交通の実現にご尽力いただいているところです。

この度、令和6年10月の路線バス田井線の廃止に伴い、栗田有償運送運営協議会による交通空白地有償運送がスタートします。

(R6.10.1時点)

E 養老・日ヶ谷・世屋・日置地区 交通空白地有償運送

■運行概要

養老、日ヶ谷、世屋、日置地区にお住まいの方を対象に、予約制のドアtoドアでの運送サービスを地域において実施しています。

■運行について

- 毎日7時30分～18時運行
- 利用の際は2日前までに事前予約が必要

○運行範囲

- ・養老・日ヶ谷・世屋・日置地区の4地区内
- ・養老・日ヶ谷・世屋・日置地区から以下の乗降場所の利用

府中地区：天橋立元伊勢籠神社、府中診療所
府中小学校・府中地区連絡所

与謝野町：与謝の海病院、いとうクリニック
コメリハード&グリーン岩滝店
京都北都信用金庫岩滝中央支店

伊根町：本庄診療所、伊根診療所

- 利用者 養老・日ヶ谷・世屋・日置地区にお住まいの方で、会員登録された方

- 運賃 行き先に応じ、1乗車300円～700円

■利用実績（令和2年4月～）（運行便数・利用者数）

令和2年度	454便・687人
令和3年度	1,153便・1,532人
令和4年度	1,108便・1,448人
令和5年度	1,078便・1,317人

D 上宮津地区交通空白地有償運送

■運行概要

決められたバス停間で利用できる、予約制の運送サービスを地域において実施しています。

■運行について

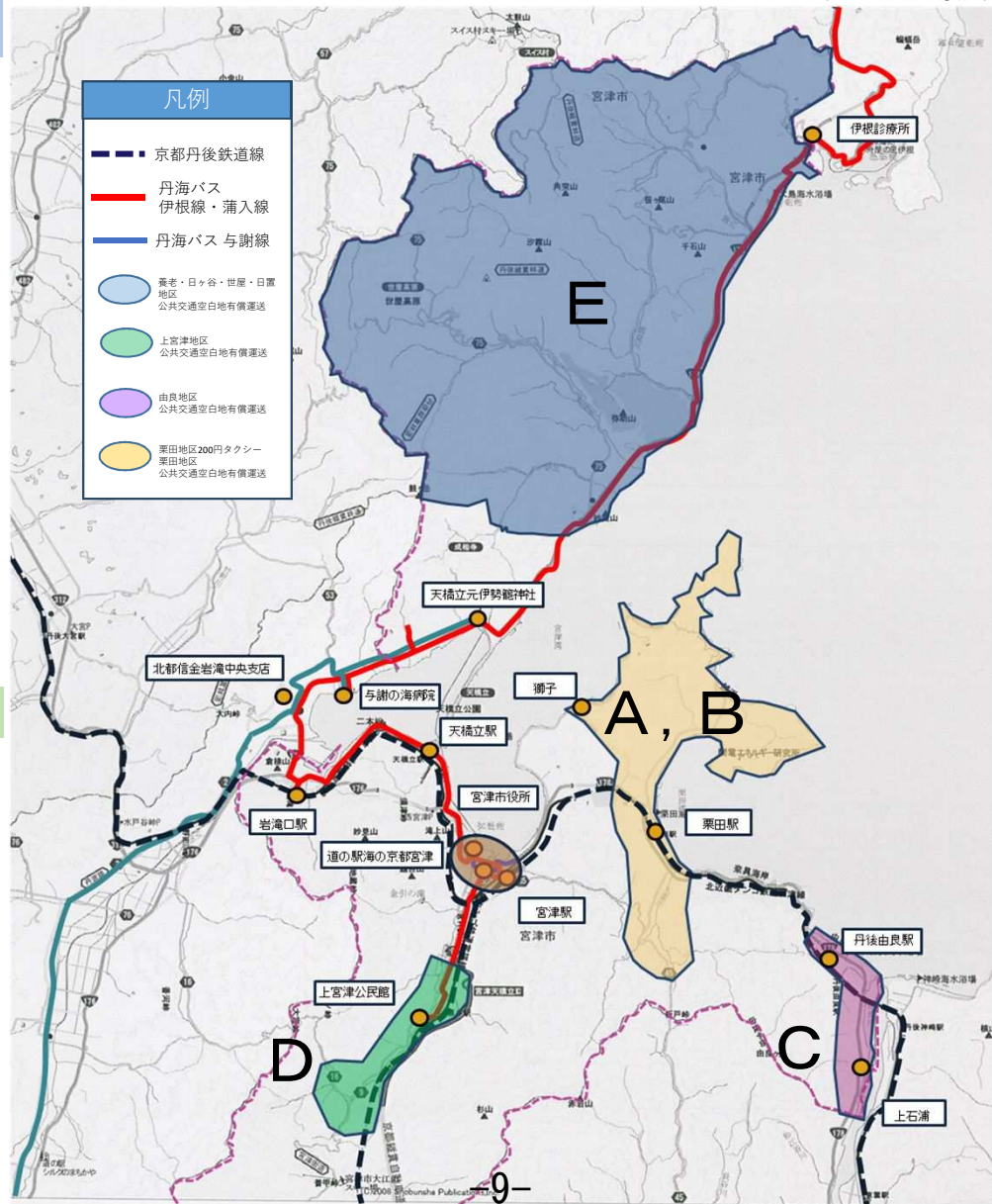
- 月～土曜日まで、1日10便運行(土曜日は1日2便)
(祝日、お盆、年末年始は運休)
- 利用の際は2日前までに事前予約が必要
- 上宮津地区～道の駅海の京都宮津のルート上にバス停を設置

- 利用者 上宮津地区在住者及び上宮津地区への来訪者

- 運賃 1乗車400円。ただし、上宮津地区自治会加入者については、1乗車200円の割引運賃

■利用実績（令和2年4月～）（運行便数・利用者数）

令和2年度	473便・638人
令和3年度	268便・336人
令和4年度	662便・1,696人
令和5年度	807便・1,840人



A 栗田地区交通空白地有償運送

■運行概要

令和6年10月から、栗田地区にお住まいの方を対象に決められたバス停間で利用できる、予約制の運送サービスを地域において実施します。

■運行について

- 月・水・金・土曜日、1日8便運行
(祝日、お盆、年末年始は運休)
- 利用の際は2日前までに事前予約が必要
- 獅子バス停～道の駅海の京都宮津のルート上にバス停を設置

- 利用者 栗田地区にお住まいで、会員登録された方

- 運賃 1乗車200円

B 栗田地区200円タクシー

■運行概要

対象エリア内(栗田地区全域) 限定で、タクシーを200円で利用可能です。

■運行について

- 毎日6時～18時運行（事前予約が必要）
- 対象エリア
栗田地区全域（島陰・小田宿野・中津・銀丘・上司・中村・小寺・脇・新宮・鏡ヶ浦・田井・矢原・獅子）※R6.6～田井・矢原・獅子に拡大
- 行き先
対象エリア内
- その他
・利用にはチケットが必要です。栗田地区連絡所に配架しています。
・通常のタクシー利用となりますので、当日の車両の状況により、希望時間の配車ができない場合がありますのでご了承ください。
・利用する場合は、通常のタクシー利用と同様に予約いただき、「200円タクシー」とお伝えください。
・予約受付は17時に終了となります。

■利用実績（令和2年10月～）（利用件数）

令和2年度	260件	令和5年度	814件
令和3年度	743件		
令和4年度	730件		

C 由良地区交通空白地有償運送

■運行概要

由良地区にお住まいの方を対象に決められたバス停間で利用できる、予約制の運送サービスを地域において実施しています。

■運行について

- 火・木曜日、1日7便運行
(祝日、お盆、年末年始は運休)
- 利用の際は2日前までに事前予約が必要
- 由良地区～道の駅海の京都宮津のルート上にバス停を設置

- 利用者 由良地区にお住まいで、会員登録された方

- 運賃 1乗車300円（由良地区内での乗降は200円）

■利用実績（令和2年10月～）（運行便数・利用者数）

令和2年度	54便・78人	令和5年度	229便・422人
令和3年度	76便・143人		
令和4年度	156便・300人		

令和6年9月定例会 令和6年度9月補正予算 事業等説明資料【一般会計(第5号)】

(単位:千円)

事業名	新型コロナワクチン定期接種への対応と障害者予防接種助成制度の創設 (予防接種事業、地域生活支援事業)	新規	補正予算額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
背景・経緯	・H26.10：障害者インフルエンザ予防接種助成開始 ・R3.2：新型コロナワクチン特例臨時接種開始 ・R6.3.31：新型コロナワクチン特例臨時接種終了 ・R6.4.1：新型コロナウイルス感染症が予防接種法上の定期接種に位置付け ※インフルエンザと同様に、重症化予防を目的とするB類疾病として		61,205				40,089	21,116
			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
			61,205	諸	新型コロナ定期接種ワクチン確保助成金		40,089	
補正理由 及び 目的・目標	予防接種法の定期接種に位置付けられた新型コロナワクチン接種を実施し、高齢者等の重症化を予防するもの。 また、高齢者等と同様に重症化リスクの高い障害者に対しても接種費用の補助を行うもの。		(参考)前年度決算額					
			総計重点 プロジェクト	—				
事業概要	■定期接種となる新型コロナワクチンへの対応 接種委託料 59,409千円 ○対象者 ①65歳以上の者 ※接種日時点 ②60歳以上65歳未満の者であって、心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能の障害 又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する者 ○接種期間：令和6年10月15日～令和7年1月31日（予定） ○接種回数：1回 ※インフルエンザワクチン含む他のワクチンと同時接種可能 ○自己負担額：3,000円 ※接種費用総額(見込み)：15,300円/人・回 ○接種委託料(見込み)：12,300円/人・回×4,830人×1回＝59,409,000円 ※4,830人＝R6.6.30時点65歳以上人数7,125人×65歳以上R5秋開始接種率67.8% ■任意接種となる障害者への予防接種助成制度の創設 補助金額 1,796千円 ○対象者 ※障害者インフルエンザ予防接種助成制度と同様 ・接種日において宮津市に住所を有する生後6か月以上65歳未満の者で、かつ、 次の①から③のいずれかに該当する者（高齢者の定期接種の対象者は除く） ①身体障害者手帳（1級または2級）を所持する者 ②療育手帳（AまたはB）を所持する者 ③精神障害者保健福祉手帳（1～3級）を所持する者 ○接種期間：令和6年10月15日～令和7年1月31日（予定） ○接種回数：1回 ○自己負担額：3,000円 ※接種費用総額(見込み)：15,300円/人・回 ○補助金額(見込み)：12,300円/人・回×146人×1回＝1,795,800円 ⇒任意接種なら15,300円の自己負担(見込み)となるところを3,000円の 自己負担で接種できるように助成するもの ※146人＝R5の障害者インフルエンザ予防接種助成の実績146人(助成率47.6%)	テーマ別 戦略	健康でいきいきと幸せに暮らせるまちづくり					
		施策分野	健康・医療					
		【宮津市総合計画以外の計画】						
		期待 される 効果等	定期接種を実施することにより、季節性インフルエンザワクチンと同様、高齢者等の重症化予防に資するもの。 障害者新型コロナワクチン助成を実施することにより、季節性インフルエンザワクチンと同様、障害児者の重症化予防に資するもの。					
担当部署	健康福祉部 健康・介護課健康増進係、社会福祉課障害福祉係		45-1624 45-1622	7・8				